

「富士見市第6次行財政改革大綱（案）」に対する意見募集（市民懇談会）結果について

番号	ご意見	考え方
1	P10（1）では、更なる指定管理者制度の積極的な活用の中で、市民との相互に協力する「協働」の推進をお願いします。	P12民間活力の活用の中で、指定管理者については取組み、行動計画においても民間活力の活用は推進していきます。また、市民との協働もさらに推進していきます。
2	P10（2）では、「人財」とは「人材」一人ひとりの学びの姿勢だと思いますので、予算の範囲で質の高い各種研修と意識の向上の教育を期待します。更に、再任用や定年退職者の登用を推進し、経験豊富で質の高いサービスの提供を望みます。	行動計画「研修の充実」と「再任用・非常勤職員の活用」の中で取り組んでいき、質の高い行政サービスが推進できるよう、取り組んでいきます。
3	以上ベースにした取り組みによって、（3）効果的かつ効率的な行政運営の推進や、（4）持続可能は財政運営の確立の一端になるのでは、ないでしょうか。	
4	P9テーマから「キラリとかがやく～」をのぞいて再検討してほしい。同じ表現が残ると変わり映えがしないため。	第6次行財政改革大綱は第5次基本構想の下支えをする役割のため、視点は変えず、将来都市像である「キラリとかがやく～」を除いた文面にします。

番号	ご意見	考え方
5	<p>富士見市は県内の中で昼夜間人口比率が一番低いので</p> <p>①産業誘致の具体策</p> <p>②子育て世帯を含めた生産人口によるまちづくりの推進強化</p> <p>③町会への加入促進とあわせた世代交代</p> <p>④市民活動サポートセンターの開設</p>	<p>①産業誘致の推進については、行動計画の中でも取り組み、計画的な土地利用に努めていきます。</p> <p>②については、まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で取り組んでいきます。</p> <p>③は行動計画「町会への加入促進」の中で検討します。</p> <p>④は今後研究します。</p>
6	<p>本市出身の著名人によるPR活動強化（三芳町の例など）</p> <p>オークションやトークショーなど</p>	<p>平成28年5月に委嘱予定のPR大使を活用し、本市の魅力を発信していきます。</p>
7	<p>斬新的な活動も要所要所に盛り込んでほしい。</p> <p>担当課が考えることかもしれませんが、より具体的な政策でないとパブコメも難しいと思います。</p>	<p>本市の行財政改革の指針を示した大綱（案）についてパブリックコメントを実施させていただきました。パブリックコメント用の大綱（案）の中に、参考として主な取り組み予定の行動計画を掲載しました。</p>
8	<p>新しい課題目標の設定を</p> <p>第6次行財政改革大綱案は「第5次行財政改革の成果と課題を検証し今後の取り組みの方向」に従い、課題（必要な項目）も的確に網羅されていると思います。</p> <p>情勢の変化や新たな課題等の対応に必要性や方向性も総論として文章では述べられているように思います。しかし、参考として表示されている「第6次行財政改革大綱案に基づく主な取り組み」では第5次の踏襲の印象を強く持ちます。もう少し新しい施策や課題の基づく目標を設定すべきではないでしょうか。</p>	<p>第5次行財政改革の行動計画にはなかった取り組みも実施する予定です。継続する主な取り組みについては、さらなる質の向上に努めていきます。</p> <p>なお、主な新規行動計画は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PR大使の活用 ・各種証明のコンビニ交付サービスの導入推進 ・ICTの活用 <p>などです。</p>

番号	ご意見	考え方
9	<p>行財政改革の目標の共有化</p> <p>第6次行財政改革の基本的考え方と目標を行政と市民が共有し、その実現を図るため、スローガンを作る。</p>	<p>行財政改革大綱は、第5次基本構想の下支えをする役割であり、第5次基本構想に基本理念があることから、大綱独自のスローガン（基本理念）は作らない方針としました。</p>
10	<p>ボランティアの組織（市民参加・行動の推進）</p> <p>市で行っている事業を見直し、可能なものについては分野ごとにボランティアを組織し共同で実施する。ボランティアは、事業に見合っ個人、団体、学生等が考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協働事業提案制度 ・市民協働による環境美化活動 ・大学との包括協定 <p>など、連携を図る行動計画の中で取り組んでいきます。</p>
11	<p>ホームページやSNSの活用</p> <p>スマートフォン（高性能携帯電話＝スマホ）や世界的なソーシャルメディアの普及を背景に素早く効率的に行政サービスを提供するために「情報インフラ」としてSNSの活用をする</p> <p>【具体策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流サイト（SNS）を開設する。これにより市民の声を拾い、行政に反映する。 ・ホームページをスマートフォンでも対応可能にする 	<p>現在、市の情報発信においては、ホームページ、フェイスブック、ツイッターなどを活用しています。</p> <p>今後においても、SNSなどを活用し、市の情報を発信していきます。また、行動計画「ホームページ等を活用した情報発信の拡大」の中で改善に取り組んでいきます。</p>
12	<p>市内交通網の整備（市民サービス）</p> <p>循環バス、路線バス、借り切りタクシー等市内移動のための総合的交通網の整備をする施策を実施する。</p>	<p>富士見市地域公共交通会議の中で検討しています。</p>

番号	ご意見	考え方
13	<p>健全な財政運営のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税の推進（財政確保）：現在の謝礼品を抜本的に改善することによりふるさと納税件数の増加を図る ・施設利用料等の受益者負担基準を見直し（値上げ）、財政確保を図る 	<p>ふるさと納税については、行動計画の中で取組み推進していきます。また、市有財産を有効活用し、財源の確保に努めていきます。なお、富士見市ではふるさと納税をまちづくり寄附と呼んでいます。</p>
14	<p>P12「人財」は「人材」ではないのでしょうか。又は別の意味があるのでしょうか。説明文章では解りにくいです。</p>	<p>「人材」という表現に統一します。</p>